

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-変 2-工-F-01-0003 改 2
提出年月日	2023年 6月 2日
【凡例】 : 前回ヒアリング資料からの変更箇所	

設計及び工事計画変更認可申請書

参考資料

2023年 6月

東北電力株式会社

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前											
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材料	名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	
											外径 ^{※1} (mm)
原子炉圧力容器 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機 熱源入口配管合流点	※1	8.62 ^{※4}	302	60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}	変更なし				
				60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}					
				60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}					
				60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}					
U31-F001 ～ 原子炉格納炉配管貫通部 (X-50)	※2	8.62 ^{※4}	302	57.1	(22.0)	SPVC2B	変更なし				
				57.1	(22.0)	SPVC2B					
原子炉格納炉配管貫通部 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機 熱源入口配管合流点	※3	8.83 ^{※4}	302	216.3	(18.2)	STS42	変更なし	原子炉格納炉浄化系			
				216.3	(18.2)	STS42					
				216.3	(18.2)	STS42					
				216.3	(18.2)	STS42					
原子炉格納炉浄化系再循環交換機 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機	※4	8.83 ^{※4}	302	139.8	(12.7)	STS42	変更なし				
				139.8	(12.7)	STS42					
原子炉格納炉浄化系再循環交換機 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機	※5	8.83 ^{※4}	66	139.8	(12.7)	STS42	変更なし				
				139.8	(12.7)	STS42					
原子炉格納炉浄化系再循環交換機 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機	※6	10.20 ^{※4}	66	216.3	(18.2)	STS42	変更なし				
				216.3	(18.2)	STS410					

※1 外径は、内径に配管継ぎ手を含む長さとする。
3-9-1-3

変更後											
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材料	名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	
											外径 ^{※1} (mm)
原子炉圧力容器 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機 熱源入口配管合流点	※1	8.62 ^{※4}	302	60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}	変更なし				
				60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}					
				60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}					
				60.5	(8.7)	STS410 ^{※3}					
U31-F001 ～ 原子炉格納炉配管貫通部 (X-50)	※2	8.62 ^{※4}	302	57.1	(22.0)	SPVC2B	変更なし				
				57.1	(22.0)	SPVC2B					
原子炉格納炉配管貫通部 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機 熱源入口配管合流点	※3	8.83 ^{※4}	302	216.3	(18.2)	STS42	変更なし	原子炉格納炉浄化系			
				216.3	(18.2)	STS42					
				216.3	(18.2)	STS42					
				216.3	(18.2)	STS42					
原子炉格納炉浄化系再循環交換機 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機	※4	8.83 ^{※4}	302	139.8	(12.7)	STS42	変更なし				
				139.8	(12.7)	STS42					
原子炉格納炉浄化系再循環交換機 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機	※5	8.83 ^{※4}	66	139.8	(12.7)	STS42	変更なし				
				139.8	(12.7)	STS42					
原子炉格納炉浄化系再循環交換機 ～ 原子炉格納炉浄化系再循環交換機	※6	10.20 ^{※4}	66	216.3	(18.2)	STS42	変更なし				
				216.3	(18.2)	STS410					

※1 外径は、内径に配管継ぎ手を含む長さとする。
3-9-1-3

変更なし

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表 【II 工事計画】

変更前

名		変更前			変更後			名					
種	材	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 (mm)	厚さ ^{a)} (mm)	材	種	材	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 (mm)	厚さ ^{a)} (mm)	材
原子炉冷卻材浄化系A系再熱交換器 ~ 燃料 C31-F022	原子炉冷卻材浄化系A系再熱交換器	10.20 ^{a)}	66	139.8	(12.7)	STS42 STS410	高圧代替注水系統A系注入配管台座点 ~ 原子炉冷卻材浄化系A系注入配管台座点	重要なし	8.62	302	166.2	(14.3)	SVC2B STS410
	原子炉冷卻材浄化系B系再熱交換器	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	原子炉冷卻材浄化系再熱交換器 (高圧代替注水系統)	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	原子炉冷卻材浄化系再熱交換器 燃料	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42 STS410							
原子炉冷卻材浄化系	C31-F022	8.62 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42	重要なし	重要なし	8.62	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}
	C31-F022	8.62 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	8.62 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	8.62 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	8.62 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							

9-9-1-4

変更後

名		変更前			変更後			名					
種	材	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 (mm)	厚さ ^{a)} (mm)	材	種	材	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径 (mm)	厚さ ^{a)} (mm)	材
原子炉冷卻材浄化系A系再熱交換器 ~ 燃料 C31-F022	原子炉冷卻材浄化系A系再熱交換器	10.20 ^{a)}	66	139.8	(12.7)	STS42 STS410	高圧代替注水系統A系注入配管台座点 ~ 原子炉冷卻材浄化系A系注入配管台座点	重要なし	8.62	302	166.2	(14.3)	SVC2B STS410
	原子炉冷卻材浄化系B系再熱交換器	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	原子炉冷卻材浄化系再熱交換器 (高圧代替注水系統)	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	原子炉冷卻材浄化系再熱交換器 燃料	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42 STS410							
原子炉冷卻材浄化系	C31-F022	8.62 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42	重要なし	重要なし	8.62	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}
	C31-F022	8.62 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	216.3	(18.2)	STS42							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	10.20 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	8.62 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	8.62 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							
	高圧代替注水系統A系注入配管台座点	8.62 ^{a)}	302	166.2	(14.3)	STS410 ^{a)}							

9-9-1-4

備考

曲げ管からエルボ材に変更することが要目表に適切に記載されていないことの反映

変更前

変更前		変更後	
名	材	厚さ ^{a2} (mm)	材
原子炉冷却材浄化装置生熟交換器(側面)出口配管分岐点 ～ 原子炉隔離時冷却系注入配管 分岐点	STS42	135.2 (14.3)	変更なし
	STS410 ^{a1}	165.2 (14.3)	変更なし
原子炉隔離時冷却系注入配管 ～ 原子炉冷却材浄化装置系注 入配管分岐点	SPVC2B STS410 ^{a1}	165.2 (14.3)	変更なし
	STS42	165.2 (14.3)	
原子炉冷却材浄化装置系注 入配管分岐点	STS410 ^{a1}	114.3 (11.1)	変更なし
	STS410 ^{a1} *	165.2 (14.3)	

注記*1：外径は公称値を示す。

*2：() 内は公称値を示す。

*3：記載の通り北を行う。施工計画書には「原子炉圧力容器から原子炉冷却材浄化装置生熟交換器入口配管まで」と記載。

*4：S1単位に換算したものである。

*5：記載の通り北を行う。施工計画書には「STS42」と記載。

*6：エルボを示す。施工計画書にはエルボを含めた管径を記載しているため、記載の通り北を行う。

*7：設計図書に記載のない記載の通り北を行う。設計図書には、平成6年10月13日付の設計書003号にて取り入れた工事計画の設計書類「W-2-1-4-1」等の基本設計図書による。

*8：設計図書に記載のない記載の通り北を行う。設計図書には、平成6年10月13日付の設計書003号にて取り入れた工事計画の設計書類「W-2-1-4-1」等の基本設計図書による。

*9：記載の通り北を行う。施工計画書には「原子炉冷却材浄化装置生熟交換器(側面)出口配管分岐点～原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点」と記載。

*10：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(高圧代替注水系)及び原子炉格納容器その他の安全設備の原子炉隔離時冷却系(高圧代替注水系)と兼用。

*11：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)と兼用。

側面からの圧力は設計図書に記載の通りから計算して決定する。

3-9-15

変更後

変更前		変更後	
名	材	厚さ ^{a2} (mm)	材
原子炉冷却材浄化装置生熟交換器(側面)出口配管分岐点 ～ 原子炉隔離時冷却系注入配管 分岐点	STS42	216.2 (18.2)	変更なし
	STS410 ^{a1}	165.2 (14.3)	
原子炉隔離時冷却系注入配管 ～ 原子炉冷却材浄化装置系注 入配管分岐点	SPVC2B STS410 ^{a1}	165.2 (14.3)	変更なし
	STS42	165.2 (14.3)	
原子炉冷却材浄化装置系注 入配管分岐点	STS410 ^{a1}	114.3 (11.1)	変更なし
	STS410 ^{a1} *	165.2 (14.3)	

注記*1：外径は公称値を示す。

*2：() 内は公称値を示す。

*3：記載の通り北を行う。施工計画書には「原子炉圧力容器から原子炉冷却材浄化装置生熟交換器入口配管まで」と記載。

*4：S1単位に換算したものである。

*5：記載の通り北を行う。施工計画書には「STS42」と記載。

*6：エルボを示す。施工計画書にはエルボを含めた管径を記載しているため、記載の通り北を行う。

*7：設計図書に記載のない記載の通り北を行う。設計図書には、平成6年10月13日付の設計書003号にて取り入れた工事計画の設計書類「W-2-1-4-1」等の基本設計図書による。

*8：設計図書に記載のない記載の通り北を行う。設計図書には、平成6年10月13日付の設計書003号にて取り入れた工事計画の設計書類「W-2-1-4-1」等の基本設計図書による。

*9：記載の通り北を行う。施工計画書には「原子炉冷却材浄化装置生熟交換器(側面)出口配管分岐点～原子炉隔離時冷却系注入配管分岐点」と記載。

*10：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(高圧代替注水系)及び原子炉格納容器その他の安全設備の原子炉隔離時冷却系(高圧代替注水系)と兼用。

*11：非常用炉心冷却設備その他の原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)と兼用。

側面からの圧力は設計図書に記載の通りから計算して決定する。

3-9-15

備考

曲げ管からエルボ材に変更することが要目表に適切に記載されていないことが反映

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前		変更後		備考																																																																											
<p>又、主要部（常設）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名</th> <th>変更前*</th> <th>変更後</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種別</td> <td>T16-F001A,B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用圧力</td> <td>止め弁</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用温度</td> <td>-23.5~13.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び径</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要寸法</td> <td>306A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱厚さ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>変更なし</td> </tr> <tr> <td>弁ふた厚さ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱材料</td> <td>SCPH2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駆動方法</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駆動数</td> <td>空気作動</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付位置</td> <td>T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.20m</td> <td>T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.20m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>筒体防護上の配管区画番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所置防護上の配管点必要高さ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注記※1：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。</p>					名	変更前*	変更後			種別	T16-F001A,B				最高使用圧力	止め弁				最高使用温度	-23.5~13.7				呼び径	100				主要寸法	306A				弁箱厚さ				変更なし	弁ふた厚さ					弁箱材料	SCPH2				駆動方法	—				駆動数	空気作動				個数	2				取付位置	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.20m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.20m			筒体防護上の配管区画番号					所置防護上の配管点必要高さ				
名	変更前*	変更後																																																																													
種別	T16-F001A,B																																																																														
最高使用圧力	止め弁																																																																														
最高使用温度	-23.5~13.7																																																																														
呼び径	100																																																																														
主要寸法	306A																																																																														
弁箱厚さ				変更なし																																																																											
弁ふた厚さ																																																																															
弁箱材料	SCPH2																																																																														
駆動方法	—																																																																														
駆動数	空気作動																																																																														
個数	2																																																																														
取付位置	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.20m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.20m																																																																													
筒体防護上の配管区画番号																																																																															
所置防護上の配管点必要高さ																																																																															
<p>※ 備考</p> <p>弁箱厚さを腐食代を考慮した寸法（設計確認値）へ記載を変更，弁ふた厚さ及び弁ふた材料を記載</p>																																																																															
<p>7-3-(7)-a-2 特開の内容は添付図書の欄外から公開できません。</p>																																																																															
<p>又、主要部（常設）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名</th> <th>変更前*</th> <th>変更後</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種別</td> <td>T16-F001A,B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用圧力</td> <td>止め弁</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高使用温度</td> <td>-23.5~13.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び径</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>主要寸法</td> <td>306A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱厚さ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>変更なし</td> </tr> <tr> <td>弁ふた厚さ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弁箱材料</td> <td>SCPH2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駆動方法</td> <td>S25C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駆動数</td> <td>空気作動</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付位置</td> <td>T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.20m</td> <td>T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.20m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>筒体防護上の配管区画番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所置防護上の配管点必要高さ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注記※1：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。</p>					名	変更前*	変更後			種別	T16-F001A,B				最高使用圧力	止め弁				最高使用温度	-23.5~13.7				呼び径	100				主要寸法	306A				弁箱厚さ				変更なし	弁ふた厚さ					弁箱材料	SCPH2				駆動方法	S25C				駆動数	空気作動				個数	2				取付位置	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.20m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.20m			筒体防護上の配管区画番号					所置防護上の配管点必要高さ				
名	変更前*	変更後																																																																													
種別	T16-F001A,B																																																																														
最高使用圧力	止め弁																																																																														
最高使用温度	-23.5~13.7																																																																														
呼び径	100																																																																														
主要寸法	306A																																																																														
弁箱厚さ				変更なし																																																																											
弁ふた厚さ																																																																															
弁箱材料	SCPH2																																																																														
駆動方法	S25C																																																																														
駆動数	空気作動																																																																														
個数	2																																																																														
取付位置	T16-F001A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.33.20m	T16-F001B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.33.20m																																																																													
筒体防護上の配管区画番号																																																																															
所置防護上の配管点必要高さ																																																																															
<p>7-3-(7)-a-2 特開の内容は添付図書の欄外から公開できません。</p>																																																																															

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前		変更後		備考
名	変更前 ^{※1} T46-F003A,B	変更後		
種	止め弁			
最高使用圧力	MPa 23.5			
最高使用温度	℃ 140			
呼び径	300A			
主弁箱厚さ	mm []			
弁ふた厚さ	mm —			
材料	— SCH12			
駆動方法	— 電気自動			
鋼板	2			
取付設位置	T46-F003A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.22.50m			
隣接設備上の配管区画番号	T46-F003B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.22.50m			
所設設備上の配管区画番号	—			
所設設備上の配管区画番号が必要な高さ	—			
名	変更前 ^{※1} T46-F003A,B	変更後		
種	止め弁			
最高使用圧力	MPa 23.5			
最高使用温度	℃ 140			
呼び径	300A			
主弁箱厚さ	mm []			
弁ふた厚さ	mm []			
材料	— SS304			
駆動方法	— 電気自動			
鋼板	2			
取付設位置	T46-F003A 非常用ガス処理系A系 原子炉建屋 O.P.22.50m			
隣接設備上の配管区画番号	T46-F003B 非常用ガス処理系B系 原子炉建屋 O.P.22.50m			
所設設備上の配管区画番号	—			
所設設備上の配管区画番号が必要な高さ	—			
<p>注記※1：既工事計画図に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図表による。</p>				
<p>7-3-(7)-a-3 中欄の内容は直欄欄の欄外から公開できません。</p>				
<p>7-3-(7)-a-3 中欄の内容は直欄欄の欄外から公開できません。</p>				
<p>① ② ③ ④ ⑤</p>				
<p>弁箱厚さを腐食代を考慮した寸法（設計確認値）へ記載を変更、弁ふた厚さ及び弁ふた材料を記載</p>				

変更前							変更後						
名	称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材 料	名	称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材 料
T18-F001 ～ T18-F002出口側合流点	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	171	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部 (V-80)	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	171	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部 (V-80)	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
ドライウェル入口配管分岐点 ～ サブプレッショントラップ	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	ドライウェル入口配管分岐点 ～ サブプレッショントラップ	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
原子中格納容器配管貫通部 ～ サブプレッショントラップ	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	原子中格納容器配管貫通部 ～ サブプレッショントラップ	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							

図面中の内径は図面記載の値から公差を考慮して算出されています。
7-3-(8)-a-14

変更前							変更後						
名	称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材 料	名	称	最高使用圧 (kPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材 料
T18-F001 ～ T18-F002出口側合流点	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	171	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部 (V-80)	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	171	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	T18-F002出口側合流点 ～ 原子中格納容器配管貫通部 (V-80)	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
ドライウェル入口配管分岐点 ～ サブプレッショントラップ	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	ドライウェル入口配管分岐点 ～ サブプレッショントラップ	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
原子中格納容器配管貫通部 ～ サブプレッショントラップ	原子中格納容器配管貫通部	427 ^{※4}	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	原子中格納容器配管貫通部 ～ サブプレッショントラップ	427	104	699.6	6.1 (9.5)	SH1C	変更なし
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				457.2	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							
				61.1 ^{※3}	6.1 (9.5)	S25C							
				699.6	6.1 (9.5)	SH1C							

図面中の内径は図面記載の値から公差を考慮して算出されています。
7-3-(8)-a-14

変更なし

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前

名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材	名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材
*10 T18-F016 ～ ドライウエル入口配管分岐点	*11 T18-F016入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 ^{※4}	171	457.2	(9.5)	SH400C	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F016入口側合流点	427 ^{※4}	171	457.2	(9.5)	SH400C
				457.2	(9.5)	SH400C							
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	60.5	(5.5)	STS12	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	60.5	(5.5)	STS12
				61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C							
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C
				61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C							
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1	(6.1)	S25C	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1	(6.1)	S25C
				61.1	(6.1)	S25C							
*10 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	*11 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C	*11 原子炉格納容器配管系	原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C
				609.6	(9.5)	SH400C							
*10 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	*11 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C	*11 原子炉格納容器配管系	原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C
				609.6	(9.5)	SH400C							

OS
II
RS

材料の寸法は公差範囲の中心寸法とします。
7-3-(8)-p.15

変更後

名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材	名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 ^{※1} (mm)	厚さ ^{※2} (mm)	材
*10 T18-F016 ～ ドライウエル入口配管分岐点	*11 T18-F016入口側合流点 ～ T18-F002出口側合流点	427 ^{※4}	171	457.2	(9.5)	SH400C	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F016入口側合流点	427 ^{※4}	171	457.2	(9.5)	SH400C
				457.2	(9.5)	SH400C							
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	60.5	(5.5)	STS12	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	60.5	(5.5)	STS12
				61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C							
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C
				61.1 ^{※7}	(6.1) ^{※7}	S25C							
*10 T18-F010 ～ T18-F011入口側合流点	*11 T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1	(6.1)	S25C	*11 原子炉格納容器配管系	T18-F010入口側合流点	427 ^{※4}	171	61.1	(6.1)	S25C
				61.1	(6.1)	S25C							
*10 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	*11 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C	*11 原子炉格納容器配管系	原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C
				609.6	(9.5)	SH400C							
*10 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	*11 原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C	*11 原子炉格納容器配管系	原子炉格納容器配管系 (X-81) ドライウエル出口配管分岐点	427 ^{※4}	171	609.6	(9.5)	SH400C
				609.6	(9.5)	SH400C							

OS
II
RS

材料の寸法は公差範囲の中心寸法とします。
7-3-(8)-p.15

変更なし

備考

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前

変更前		変更後	
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)
*17	ドライウェル出口配管分岐点 T48-F046	427 **	171
		427 **	104
*18	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	609.6	171
		609.6	171
		609.6	171
		609.6	171
		609.6	171
*19	サブプレッシャーチェンジャー出口配管分岐点1 ～ T48-F045	427 **	171
		427 **	171
		427 **	171

変更前		変更後	
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)
*20	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 **	171
		854 **	200 **
*21	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 **	171
		854 **	200 **
*22	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 **	171
		854 **	200 **

02 表第 II R2

寸法の内径は配管端部の配管から法線引きである。
7-3-(8)~16

変更後

変更前		変更後	
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)
*17	ドライウェル出口配管分岐点 ～ T48-F046	427 **	171
		427 **	104
*18	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	609.6	171
		609.6	171
		609.6	171
		609.6	171
		609.6	171
*19	サブプレッシャーチェンジャー出口配管分岐点1 ～ T48-F045	427 **	171
		427 **	171
		427 **	171

変更後		変更前	
名	称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)
*20	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 **	171
		854 **	200 **
*21	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 **	171
		854 **	200 **
*22	原子炉格納容器配管貫通部 (X-230) ～ ドライウェル出口配管分岐点	427 **	171
		854 **	200 **

02 表第 II R2

寸法の内径は配管端部の配管から法線引きである。
7-3-(8)~16

耐震性強化のため原子炉格納容器調気系の既設配管の一部を厚肉化することを反映
JIS規格管継手の記載を JIS 規格外管継手に変更

備考

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前

名	変更前			変更後		
	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.87 ^{*1} (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	1.77 ^{*1} (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	
ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	165.2	(7.1)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	216.3 (8.2)	66	34.0	(3.4)	SUS304TP	
ハーヅ用液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	89.1 (5.5)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	0.86 ^{*1} (MPa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	427 ^{*1} (MPa)	66	457.2	(9.5)	STP370	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	457.2	(14.3)	SH400C	変更なし ^{*2}
	1.77 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	34.0	(4.5)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	80.0 (6.0)	66	60.0	(4.0)	A6063TE	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	31.0 (3.0)	66	31.0	(3.0)	A6063TE	変更なし ^{*2}
	60.5 (5.5)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	STP380	変更なし ^{*2}
	427 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	STP370	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	21.7	(3.7)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	1.77 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	STP370	

○ 2
II R I

材質は、寸法が公差範囲内であることを示す。

7-3-(8)~17

変更後

名	変更前			変更後		
	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.87 ^{*1} (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	1.77 ^{*1} (MPa)	66	76.3	(5.2)	SUS304TP	
ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	165.2	(7.1)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	216.3 (8.2)	66	34.0	(3.4)	SUS304TP	
ハーヅ用液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	89.1 (5.5)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	0.86 ^{*1} (MPa)	66	216.3	(8.2)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	427 ^{*1} (MPa)	66	457.2	(9.5)	STP370	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	457.2	(14.3)	SH400C	変更なし ^{*2}
	1.77 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	34.0	(4.5)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	80.0 (6.0)	66	60.0	(4.0)	A6063TE	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	31.0 (3.0)	66	31.0	(3.0)	A6063TE	変更なし ^{*2}
	60.5 (5.5)	66	60.5	(5.5)	SUS304TP	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	STP380	変更なし ^{*2}
	427 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	STP370	
液体蒸発器 ～ ハーヅ用液体蒸発器	1.77 ^{*1} (MPa)	66	21.7	(3.7)	SUS304TP	変更なし ^{*2}
	1.77 ^{*1} (MPa)	66	60.5	(5.5)	STP370	

○ 2
II R I

材質は、寸法が公差範囲内であることを示す。

7-3-(8)~17

変更なし

備考

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考
<p>注記※1：外縁は公称値を示す。 ※2：() 内は公称値を示す。 ※3：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋原子炉棟換気空調系からドライウエールまで(ドライウエール入口配管)」と記載。 ※4：S1単位に換算したものである。 ※5：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成20年6月19日付け原研1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-2-2-2-1 管の基本版厚計算書」による。 ※6：エルボを示す。既工事計画書にはエルボを含めた管仕様を記載しているため、記載の適正化を行う。 ※7：原研の承認内容に準じて取付位置を記載する。 ※8：原研の承認内容、原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。 ※9：重大事象等時の使用を行う。既工事計画書には「ドライウエール入口配管からサブプレッシャUNCHENバンプまで(サブプレッシャUNCHENバンプ入口配管)」と記載。 ※10：エルボを示す。 ※11：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋内からサブプレッシャUNCHENバンプ入口配管まで(原子炉建屋内吸気配管)」と記載。 ※12：記載の適正化を行う。既工事計画書には「バーナジ用液体蒸発器発熱器からドライウエール入口配管まで」と記載。 ※13：記載の適正化を行う。既工事計画書には「S41C」と記載。 ※14：記載の適正化を行う。既工事計画書には「炉内補助用液体蒸発器からドライウエール補助用蒸気配管」と記載。 ※15：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。 ※16：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。 ※17：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。 ※18：原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。 ※19：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッシャUNCHENバンプからドライウエール出口配管まで(サブプレッシャUNCHENバンプ出口配管)」と記載。 ※20：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図籍による。 ※21：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッシャUNCHENバンプ出口配管から非常用ガス処理系まで」と記載。 ※22：本設備は記載の適正化を行うものであり、手続き対象外である。 ※23：本設備は記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。 ※24：記載の適正化を行う。既工事計画書には「液体蒸発器排出口配管から常時補助用液体蒸発器(送ガス用)まで」と記載。 ※25：記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。 ※26：記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。</p>	<p>7-3-(8) 7-18</p> <p>注記※1：外縁は公称値を示す。 ※2：() 内は公称値を示す。 ※3：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋原子炉棟換気空調系からドライウエールまで(ドライウエール入口配管)」と記載。 ※4：S1単位に換算したものである。 ※5：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成20年6月19日付け原研1003号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-2-2-2-1 管の基本版厚計算書」による。 ※6：エルボを示す。既工事計画書にはエルボを含めた管仕様を記載しているため、記載の適正化を行う。 ※7：原研の承認内容に準じて取付位置を記載する。 ※8：原研の承認内容、原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。 ※9：重大事象等時の使用を行う。既工事計画書には「ドライウエール入口配管からサブプレッシャUNCHENバンプまで(サブプレッシャUNCHENバンプ入口配管)」と記載。 ※10：エルボを示す。 ※11：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋内からサブプレッシャUNCHENバンプ入口配管まで(原子炉建屋内吸気配管)」と記載。 ※12：記載の適正化を行う。既工事計画書には「バーナジ用液体蒸発器発熱器からドライウエール補助用蒸気配管」と記載。 ※13：記載の適正化を行う。既工事計画書には「S41C」と記載。 ※14：記載の適正化を行う。既工事計画書には「炉内補助用液体蒸発器から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。 ※15：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。 ※16：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。 ※17：記載の適正化を行う。既工事計画書には「ドライウエール補助用蒸気配管から原子炉格納容器フィルタベント系」と記載。 ※18：原子炉格納容器フィルタベント系及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。 ※19：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッシャUNCHENバンプからドライウエール出口配管まで(サブプレッシャUNCHENバンプ出口配管)」と記載。 ※20：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図籍による。 ※21：記載の適正化を行う。既工事計画書には「サブプレッシャUNCHENバンプ出口配管から非常用ガス処理系まで」と記載。 ※22：本設備は記載の適正化を行うものであり、手続き対象外である。 ※23：本設備は記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。 ※24：記載の適正化を行う。既工事計画書には「液体蒸発器排出口配管から常時補助用液体蒸発器(送ガス用)まで」と記載。 ※25：記載の適正化を行う。既工事計画書には「SPT381」と記載。</p>	<p>7-3-(8) 7-18</p> <p>変更なし</p>

O2 変一 II R0

表1 原子炉格納施設の主要設備リスト(32/42)

設備区分	設備名称	機器区分	変更前			変更後							
			名称	機器クラス	設備分類	重大事故等対応設備**	名称	機器クラス	設備分類	重大事故等対応設備**			
圧力容器 の安全設備 設備	原子炉格納容器 保安設備	圧配管	原子炉格納容器配管貫通部(V-2180)	—	—	—	—	—	—	—	—		
			原子炉格納容器配管貫通部(V-2180)～中 プレッションプルーベを本体配管 B 部類似 機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
圧力減衰設備 の安全設備	非常用ガス処理系	加熱器	非常用ガス処理系空気乾燥装置	S	—	—	—	—	—	—	—	—	
			TBF-F001L B	S	クラス1	—	—	—	—	—	—	—	
		主要弁	TBF-F003L B	S	クラス1	—	—	—	—	—	—	—	
			TBF-1045～非常用ガス処理系空気乾燥 装置入口配管合流点	S	クラス4	—	—	—	—	—	—	—	
		放射線物質濃度 検知設備及び可 燃性ガス濃度測 定設備並びに常 用設備の故障検 知設備	圧配管	非常用ガス処理系空気乾燥装置配管入口配 管合流点～非常用ガス処理系乾燥機 機入口配管合流点	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—
				原子炉格納施設外～非常用ガス処理系排風 機設置点	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—
				非常用ガス処理系乾燥機～非常用ガス 処理系配管	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—
				非常用ガス処理系フィルタ装置出口配管 合流点～排気機	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—

7-4-89

変更後

備考

T46-F001A,B 及び
T46-F003A,B の機器
クラスをクラス 4 から
クラス 2 へ見直し

O2 変二 II R0

表1 原子炉格納施設の主要設備リスト(32/42)

設備区分	設備名称	機器区分	変更前			変更後							
			名称	機器クラス	設備分類	重大事故等対応設備**	名称	機器クラス	設備分類	重大事故等対応設備**			
圧力容器 の安全設備 設備	原子炉格納容器 保安設備	圧配管	原子炉格納容器配管貫通部(V-2180)	—	—	—	—	—	—	—	—		
			原子炉格納容器配管貫通部(V-2180)～中 プレッションプルーベを本体配管 B 部類似 機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
圧力減衰設備 の安全設備	非常用ガス処理系	加熱器	非常用ガス処理系空気乾燥装置	S	—	—	—	—	—	—	—	—	
			TBF-F001L B	S	クラス2	—	—	—	—	—	—	—	
		主要弁	TBF-F003L B	S	クラス2	—	—	—	—	—	—	—	
			TBF-1045～非常用ガス処理系空気乾燥 装置入口配管合流点	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—	
		放射線物質濃度 検知設備及び可 燃性ガス濃度測 定設備並びに常 用設備の故障検 知設備	圧配管	非常用ガス処理系空気乾燥装置配管入口配 管合流点～非常用ガス処理系乾燥機 機入口配管合流点	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—
				原子炉格納施設外～非常用ガス処理系排風 機設置点	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—
				非常用ガス処理系乾燥機～非常用ガス 処理系配管	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—
				非常用ガス処理系フィルタ装置出口配管 合流点～排気機	S	クラス4	常設・緩和	SAクラス2	—	—	—	—	—

7-4-89

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考
8.5 浸水防護施設				8.5 浸水防護施設				変更なし
8.5.1 外郭浸水防護設備				8.5.1 外郭浸水防護設備				
名 称		-		防 潮 堤 (鋼管式鉛直壁)		防 潮 堤 (鋼管式鉛直壁)		
種 類		-		防 潮 堤 (鋼管式鉛直壁) *1		防 潮 堤 (鋼管式鉛直壁) *1		
天 端 高 さ		m		0. P. +29. 0*2, *3		0. P. +29. 0*2, *3		
主 要 寸 法	鋼 製 遮 水 壁	ス キ ン プ レ ー ト 厚 さ	mm	25. 0 以上 (25. 0*2)		25. 0 以上 (25. 0*2)		
	鋼 管	厚 さ	mm	25~40 以上 (25~40*2)		25~40 以上 (25~40*2)		
		直 径	m	2. 2~2. 5*2		2. 2~2. 5*2		
	背 面 補 強 工	幅	m	11. 06*2		11. 06*2		
置 換 コ ン ク リ ー ト	幅	m	12. 65*2		12. 65*2			
R C 遮 水 壁	幅	m	3. 4*2		3. 4*2			
漂 流 物 防 護 工	幅	m	0. 5*2		0. 5*2			
	厚 さ	mm	9~22 以上 (9~22*2)		9~22 以上 (9~22*2)			
材 料	鋼製遮水壁		-	SM570 SM490YB SM400A		SM570 SM490YB SM400A		
	鋼管		-	SM570 SKK490 コンクリート		SM570 SKK490 コンクリート		
	背面補強工		-	コンクリート		コンクリート		
	置換コンクリート		-	コンクリート		コンクリート		
	RC遮水壁		-	鉄筋コンクリート		鉄筋コンクリート		
	漂流物防護工		-	SM400 SM490 SM490Y SM570		SM400 SM490 SM490Y SM570		
注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。				注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。				
*2: 公称値を示す。				*2: 公称値を示す。				
*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。				*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。				
8-5-1-1				8-5-1-1				

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前

			変更前	変更後
名	称		-	防潮堤（盛土堤防）
種	類			防潮堤（盛土堤防）
主要寸法	天端高さ	m		0.P.+29.0*1、*2
	天端幅	m		10.0*1
	置換コンクリート幅	m		26.25*1
材料	堤体		セメント改良土	
	置換コンクリート		コンクリート	

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、杜鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

8-5-1-2

変更後

			変更前	変更後
名	称		-	防潮堤（盛土堤防）
種	類			防潮堤（盛土堤防）
主要寸法	天端高さ	m		0.P.+29.0*1、*2
	天端幅	m		10.0*1
	置換コンクリート幅	m		26.25*1
材料	堤体		セメント改良土	
	置換コンクリート		コンクリート	

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、杜鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

8-5-1-2

備考

変更なし

02 ⑤ II RO

02 変二 II RO

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前					変 更 後					備 考
O2 変二 II RI 主要寸法	名 称				変更前	変更後				変更なし
	種 類				—	防潮壁 (第2号機海水ポンプ室)				
	天 端 高 さ				—	防潮壁*1 0. P. +19. 0 ^{*2, *3} 0. P. +20. 0 ^{*2, *3}				
	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板	厚 さ	mm	16. 0 以上 (16. 0 ^{*2}) 20. 0 以上 (20. 0 ^{*2})					
					鋼 管 杭	厚 さ	mm	25, 30 ^{*2}		
			直 径	m		1. 5 ^{*2}				
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ①	鋼 桁	幅	m	2. 4 ^{*2}					
			た て	m	5. 0 ^{*2}					
			横	m	41. 85 ^{*2}					
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	16, 22 ^{*2}					
			直 径	m	1. 5 ^{*2}					
		場所打ちコンクリート杭		直 径	m	1. 7, 2. 0 ^{*2}				
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ②	鋼 桁	幅	m	1. 0 ^{*2}					
			た て	m	5. 0 ^{*2}					
				横	m	16. 7 ^{*2}				
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	24~37 ^{*2}					
	直 径		m	1. 5 ^{*2}						
	鋼 製 扉	鋼 製 扉	幅	m	0. 6 ^{*2}					
			た て	m	5. 15 ^{*2}					
				横	m	5. 9 ^{*2}				
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	24~34 ^{*2}					
	直 径		m	1. 8 ^{*2}						
	防 潮 堤	鋼 板	厚 さ	mm	25. 0 ^{*2}					
	取 り 合 い 部	R C 壁	厚 さ	m	1. 0~1. 5 ^{*2}					
	背 面 補 強 工 部	R C 壁	厚 さ	m	0. 7 ^{*2}					
(次頁へ続く)					(次頁へ続く)					
8-5-1-3					8-5-1-3					

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

	変 更 前	変 更 後	備 考	
O 2 ◎ R I	(前頁からの続き)	(前頁からの続き)		
	材 料	材 料		
	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板 -	SM570	
		鋼 管 杭 -	SM570	
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ①	鋼 桁 -	SM570	
		鋼 管 杭 -	SM570, SKK490	
		場 所 打 ち コ ン ク リ ー ト 杭 -	鉄筋コンクリート	
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ②	鋼 桁 -	SM490Y	
		鋼 管 杭 -	SM570	
	鋼製扉	鋼 製 扉 -	SM570	
		鋼 管 杭 -	SM570	
	防 潮 堤	鋼 板 -	SM570	
	取 り 合 い 部	R C 壁 -	鉄筋コンクリート	
	背 面 補 強 工 部	R C 壁 -	鉄筋コンクリート	
	注記	*1: 構造境界部に止水ジョイント, シール材を設置する。 *2: 公称値を示す。 *3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。		
8-5-1-4		8-5-1-4	変更なし	

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前					変 更 後					備 考
O 2 ⑥ II R 1	名 称				変 更 前	変 更 後				変更なし
	種 類				—	防潮壁 (第2号機放水立坑)				
	天 端 高 さ				—	防潮壁*1 O.P.+19.0*2、*3 20.0以上(20.0*2)				
	鋼製遮水壁 (鋼板)①	鋼 板	厚 さ	mm	—	25*2				
			鋼 管 杭	厚 さ		mm	1.5*2			
		鋼 管 杭		直 径	m	20.0以上(20.0*2)				
			鋼製遮水壁 (鋼板)②	鋼 板	厚 さ	mm	25*2			
		鋼 管 杭			厚 さ	mm	1.5*2			
				鋼 管 杭	直 径	m	16.0以上(16.0*2)			
	鋼製遮水壁 (鋼板)③	鋼 板			厚 さ	mm	20*2			
				鋼 管 杭	厚 さ	mm	1.2*2			
		鋼 管 杭			直 径	m	1.0*2			
			鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁	幅	m	5.0*2			
	た て	m			15.7*2					
	鋼 管 杭	厚 さ		mm	20*2					
		直 径		m	1.5*2					
	鋼 製 扉	鋼 製 扉	幅	m	0.6*2					
			た て	m	5.15*2					
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	5.9*2					
			直 径	m	25*2					
遮 水	鋼 板	厚 さ	mm	1.5*2						
		厚 さ	mm	25*2						
(次頁へ続く)					(次頁へ続く)					
8-5-1-5					8-5-1-5					

変 更 前				変 更 後				備 考
(前頁からの続き)				(前頁からの続き)				変更なし
材 料	鋼製遮水壁 (鋼板①)	鋼 板	-	-	SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製遮水壁 (鋼板②)	鋼 板	-		SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製遮水壁 (鋼板③)	鋼 板	-		SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁	-		SM490Y			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製扉	鋼 製 扉	-		SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
遮 水 鋼 板	-	SM570						
(前頁からの続き)				(前頁からの続き)				
材 料	鋼製遮水壁 (鋼板①)	鋼 板	-	-	SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製遮水壁 (鋼板②)	鋼 板	-		SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製遮水壁 (鋼板③)	鋼 板	-		SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁	-		SM490Y			
		鋼 管 杭	-		SM570			
	鋼製扉	鋼 製 扉	-		SM570			
		鋼 管 杭	-		SM570			
遮 水 鋼 板	-	SM570						
注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。				注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。				
*2: 公称値を示す。				*2: 公称値を示す。				
*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。				*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。				
O 2 R 1 II ⑥	8-5-1-6						8-5-1-6	

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前					変 更 後					備 考
O2 ⑥ II RI 主要寸法	名 称				変 更 前	変 更 後				
	種 類				-	防 潮 壁 (第3号機海水ポンプ室)				
	天 端 高 さ				-	防 潮 壁*1 0. P. +20. 0*2, *3 0. P. +21. 0*2, *3				
	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼 板	厚 さ	mm	-	16. 0以上 (16. 0*2)				
			鋼 管 杭	厚 さ	mm	23~37*2				
		直 径		m	1. 5*2					
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼 桁	幅	m	2. 4*2					
			た て	m	6. 0*2					
			横	m	47. 1*2					
		鋼 管 杭	厚 さ	mm	15~23*2					
			直 径	m	1. 5*2					
			鋼 製 扉				-			
	鋼 製 扉	鋼 製 扉	幅	m	0. 6*2					
			た て	m	6. 15*2					
			横	m	5. 9*2					
	鋼 管 杭	鋼 管 杭	厚 さ	mm	24~34*2					
			直 径	m	1. 8*2					
	防 潮 堤	鋼 板	厚 さ	mm	25. 0*2					
	取 り 合 い 部	R C 壁	厚 さ	m	1. 5~3. 0*2					
	背 面 補 強 工 部	R C 壁	厚 さ	m	0. 7*2					
(次頁へ続く)					(次頁へ続く)					
8-5-1-7					8-5-1-7					

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考		
(前頁からの続き)				(前頁からの続き)				変更なし		
材 料	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼板	-	-	SM570	鋼製遮水壁 (鋼板)	鋼板		-	SM570
		鋼管杭	-		SM570		鋼管杭		-	SM570
	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼桁	-		SM570	鋼製遮水壁 (鋼桁)	鋼桁		-	SM570
		鋼管杭	-		SM570		鋼管杭		-	SM570
	鋼製扉	鋼製扉	-		SM570	鋼製扉	鋼製扉		-	SM570
		鋼管杭	-		SM570		鋼管杭		-	SM570
	防潮堤 取り合い部	鋼板	-		SM570	防潮堤 取り合い部	鋼板		-	SM570
		R C 壁	-		鉄筋コンクリート		R C 壁		-	鉄筋コンクリート
	背面補強工部	R C 壁	-		鉄筋コンクリート	背面補強工部	R C 壁		-	鉄筋コンクリート
	注記 *1: 構造境界部に止水ジョイント, シール材を設置する。				注記 *1: 構造境界部に止水ジョイント, シール材を設置する。					
*2: 公称値を示す。				*2: 公称値を示す。						
*3: 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。				*3: 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。						
8-5-1-8				8-5-1-8						

O2 ⑥ II R1

O2 変 II R1

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前					変更後					備考
O2 ⑥ II RI	名称				変更前	変更後				変更なし
					防潮壁 (第3号機放水立坑)					
	種別				防潮壁*1	防潮壁 (第3号機放水立坑)				
					0. P. +19. 0*2, *3					
	主要寸法				天端高さ	20. 0以上 (20. 0*2)				
					mm					
	鋼製遮水壁 (鋼板)		鋼板	厚さ	30*2					
			mm							
			鋼管杭	厚さ	1. 5*2					
			m							
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ①		鋼桁	幅	1. 0*2					
				m						
			たて	5. 0*2						
			m							
			鋼管杭	厚さ	23~37*2					
				mm						
			遮水鋼板	厚さ	28*2					
				mm						
	鋼製遮水壁 (鋼桁) ②		鋼桁	幅	1. 0*2					
				m						
			たて	5. 0*2						
			m							
			鋼管杭	厚さ	24~37*2					
				mm						
			遮水鋼板	厚さ	28*2					
mm										
鋼製扉		鋼製扉	幅	0. 6*2						
			m							
		たて	5. 15*2							
		m								
		鋼管杭	厚さ	24~34*2						
			mm							
			直径	1. 8*2						
			m							
鋼製遮水壁 (鋼板)		鋼板	SM570							
		-								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ①		鋼管杭	SM570							
		-								
		鋼管杭	SM490Y							
		-								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ②		鋼管杭	SM570							
		-								
		遮水鋼板	SM570							
		-								
鋼製扉		鋼製扉	SM570							
		-								
		鋼管杭	SM570							
		-								
名称				変更前	変更後				変更なし	
				防潮壁 (第3号機放水立坑)						
種別				防潮壁*1	防潮壁 (第3号機放水立坑)					
				0. P. +19. 0*2, *3						
主要寸法				天端高さ	20. 0以上 (20. 0*2)					
				mm						
鋼製遮水壁 (鋼板)		鋼板	厚さ	30*2						
		mm								
		鋼管杭	厚さ	1. 5*2						
		m								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ①		鋼桁	幅	1. 0*2						
			m							
		たて	5. 0*2							
		m								
		鋼管杭	厚さ	23~37*2						
			mm							
		遮水鋼板	厚さ	28*2						
			mm							
鋼製遮水壁 (鋼桁) ②		鋼桁	幅	1. 0*2						
			m							
		たて	5. 0*2							
		m								
		鋼管杭	厚さ	24~37*2						
			mm							
		遮水鋼板	厚さ	28*2						
			mm							
鋼製扉		鋼製扉	幅	0. 6*2						
			m							
		たて	5. 15*2							
		m								
		鋼管杭	厚さ	24~34*2						
			mm							
			直径	1. 8*2						
			m							
鋼製遮水壁 (鋼板)		鋼板	SM570							
		-								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ①		鋼管杭	SM570							
		-								
		鋼管杭	SM490Y							
		-								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ②		鋼管杭	SM570							
		-								
		遮水鋼板	SM570							
		-								
鋼製扉		鋼製扉	SM570							
		-								
		鋼管杭	SM570							
		-								
名称				変更前	変更後				変更なし	
				防潮壁 (第3号機放水立坑)						
種別				防潮壁*1	防潮壁 (第3号機放水立坑)					
				0. P. +19. 0*2, *3						
主要寸法				天端高さ	20. 0以上 (20. 0*2)					
				mm						
鋼製遮水壁 (鋼板)		鋼板	厚さ	30*2						
		mm								
		鋼管杭	厚さ	1. 5*2						
		m								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ①		鋼桁	幅	1. 0*2						
			m							
		たて	5. 0*2							
		m								
		鋼管杭	厚さ	23~37*2						
			mm							
		遮水鋼板	厚さ	28*2						
			mm							
鋼製遮水壁 (鋼桁) ②		鋼桁	幅	1. 0*2						
			m							
		たて	5. 0*2							
		m								
		鋼管杭	厚さ	24~37*2						
			mm							
		遮水鋼板	厚さ	28*2						
			mm							
鋼製扉		鋼製扉	幅	0. 6*2						
			m							
		たて	5. 15*2							
		m								
		鋼管杭	厚さ	24~34*2						
			mm							
			直径	1. 8*2						
			m							
鋼製遮水壁 (鋼板)		鋼板	SM570							
		-								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ①		鋼管杭	SM570							
		-								
		鋼管杭	SM490Y							
		-								
鋼製遮水壁 (鋼桁) ②		鋼管杭	SM570							
		-								
		遮水鋼板	SM570							
		-								
鋼製扉		鋼製扉	SM570							
		-								
		鋼管杭	SM570							
		-								

注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。
*2: 公称値を示す。
*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

注記 *1: 構造境界部に止水ジョイントを設置する。
*2: 公称値を示す。
*3: 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前				変更後				備考																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="2">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="4">-</td> <td colspan="2">防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td colspan="2">防潮壁</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>天端高さ</td> <td>m</td> <td colspan="2">0.P.20.0*1、*2</td> </tr> <tr> <td>鋼製遮水壁(鋼板) 厚さ</td> <td>mm</td> <td colspan="2">上段: 9.0以上(9.0*1) 中段: 12.0以上(12.0*1) 下段: 16.0以上(16.0*1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材料</td> <td colspan="2">SM490</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後		名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)		種類			防潮壁		主要寸法	天端高さ	m	0.P.20.0*1、*2		鋼製遮水壁(鋼板) 厚さ	mm	上段: 9.0以上(9.0*1) 中段: 12.0以上(12.0*1) 下段: 16.0以上(16.0*1)		材料			SM490		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th colspan="2">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="4">-</td> <td colspan="2">防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td colspan="2">防潮壁</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>天端高さ</td> <td>m</td> <td colspan="2">0.P.20.0*1、*2</td> </tr> <tr> <td>鋼製遮水壁(鋼板) 厚さ</td> <td>mm</td> <td colspan="2">上段: 9.0以上(9.0*1) 中段: 12.0以上(12.0*1) 下段: 16.0以上(16.0*1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材料</td> <td colspan="2">SM490</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後		名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)		種類			防潮壁		主要寸法	天端高さ	m	0.P.20.0*1、*2		鋼製遮水壁(鋼板) 厚さ	mm	上段: 9.0以上(9.0*1) 中段: 12.0以上(12.0*1) 下段: 16.0以上(16.0*1)		材料			SM490		変更なし
			変更前	変更後																																																																		
名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)																																																																		
種類				防潮壁																																																																		
主要寸法	天端高さ	m		0.P.20.0*1、*2																																																																		
	鋼製遮水壁(鋼板) 厚さ	mm		上段: 9.0以上(9.0*1) 中段: 12.0以上(12.0*1) 下段: 16.0以上(16.0*1)																																																																		
材料			SM490																																																																			
			変更前	変更後																																																																		
名称			-	防潮壁 (第3号機海水熱交換器建屋)																																																																		
種類				防潮壁																																																																		
主要寸法	天端高さ	m		0.P.20.0*1、*2																																																																		
	鋼製遮水壁(鋼板) 厚さ	mm		上段: 9.0以上(9.0*1) 中段: 12.0以上(12.0*1) 下段: 16.0以上(16.0*1)																																																																		
材料			SM490																																																																			
<p>注記 *1: 公称値を示す。 *2: 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。</p>				<p>注記 *1: 公称値を示す。 *2: 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。</p>																																																																		
8-5-1-10				8-5-1-10																																																																		

O2 ⑥ II R0

O2 表二 II R0

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考																																																																										
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">流路縮小工</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">外 径 (充 填 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.3*1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外 径 (覆 工 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.9*1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幅</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.5*1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貫 通 部 径</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;"><div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div></td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1 : 公称値を示す。 *2 : 設計確認値（下限値）については、第1号機の性能維持施設である第1号機原子炉補機冷却海水ポンプ並びに第1号機非常用補機冷却海水ポンプ運転時の取水機能に影響を及ぼさない値とし、貫通部径は <input style="width: 30px;" type="text"/> m 以上とする。 *3 : 設計確認値（上限値）については、基準津波の流入による第1号機海水ポンプ室での津波高さが、第1号機海水ポンプ室の天端高さを上回らない値とし、貫通部径は <input style="width: 30px;" type="text"/> m 以下とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-11</p>	名 称			変 更 前	変 更 後	取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)					種 類			-	流路縮小工	主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	-	3.3*1	外 径 (覆 工 部)	m	-	3.9*1	幅	m	-	3.5*1	貫 通 部 径	m	-	<div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>	材 料			-	コンクリート	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">流路縮小工</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">外 径 (充 填 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.3*1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外 径 (覆 工 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.9*1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幅</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3.5*1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">貫 通 部 径</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;"><div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div></td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1 : 公称値を示す。 *2 : 設計確認値（下限値）については、第1号機の性能維持施設である第1号機原子炉補機冷却海水ポンプ並びに第1号機非常用補機冷却海水ポンプ運転時の取水機能に影響を及ぼさない値とし、貫通部径は <input style="width: 30px;" type="text"/> m 以上とする。 *3 : 設計確認値（上限値）については、基準津波の流入による第1号機海水ポンプ室での津波高さが、第1号機海水ポンプ室の天端高さを上回らない値とし、貫通部径は <input style="width: 30px;" type="text"/> m 以下とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-11</p>	名 称			変 更 前	変 更 後	取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)					種 類			-	流路縮小工	主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	-	3.3*1	外 径 (覆 工 部)	m	-	3.9*1	幅	m	-	3.5*1	貫 通 部 径	m	-	<div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>	材 料			-	コンクリート	変更なし
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																								
取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)																																																																												
種 類			-	流路縮小工																																																																								
主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	-	3.3*1																																																																								
	外 径 (覆 工 部)	m	-	3.9*1																																																																								
	幅	m	-	3.5*1																																																																								
	貫 通 部 径	m	-	<div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>																																																																								
材 料			-	コンクリート																																																																								
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																								
取放水路流路縮小工 (第1号機取水路) (No.1), (No.2)																																																																												
種 類			-	流路縮小工																																																																								
主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	-	3.3*1																																																																								
	外 径 (覆 工 部)	m	-	3.9*1																																																																								
	幅	m	-	3.5*1																																																																								
	貫 通 部 径	m	-	<div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>																																																																								
材 料			-	コンクリート																																																																								

O2 ⑥ II R2

O2 ⑥ II R2

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考																																																										
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">取放水路流路縮小工 (第1号機放水路)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>種 類</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> <td>流路縮小工</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主 要 寸 法</td> <td>外 径 (充 填 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">4.6^{*1}</td> </tr> <tr> <td>外 径 (覆 工 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">5.2^{*1}</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幅</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">5.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>貫 通 部 径</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td>材 料</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> <td style="text-align: center;">コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1 : 公称値を示す。 *2 : 設計確認値(下限値)については、第1号機の性能維持施設である第1号機原子炉補機冷却海水ポンプ並びに第1号機非常用補機冷却海水ポンプ運転時の放水機能に影響を及ぼさない値とし、貫通部径は□m以上とする。 *3 : 設計確認値(上限値)については、基準津波の流入による第1号機放水立坑での津波高さが、第1号機放水立坑の天端高さを上回らない値とし、貫通部径は□m以下とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-12</p>	名 称		変 更 前	変 更 後	取放水路流路縮小工 (第1号機放水路)				種 類	—		流路縮小工	主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	4.6 ^{*1}	外 径 (覆 工 部)	m	5.2 ^{*1}	幅	m	5.0 ^{*1}	貫 通 部 径	m		材 料	—		コンクリート	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">取放水路流路縮小工 (第1号機放水路)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>種 類</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> <td>流路縮小工</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主 要 寸 法</td> <td>外 径 (充 填 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">4.6^{*1}</td> </tr> <tr> <td>外 径 (覆 工 部)</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">5.2^{*1}</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幅</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="text-align: center;">5.0^{*1}</td> </tr> <tr> <td>貫 通 部 径</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td>材 料</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> <td style="text-align: center;">コンクリート</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 *1 : 公称値を示す。 *2 : 設計確認値(下限値)については、第1号機の性能維持施設である第1号機原子炉補機冷却海水ポンプ並びに第1号機非常用補機冷却海水ポンプ運転時の放水機能に影響を及ぼさない値とし、貫通部径は□m以上とする。 *3 : 設計確認値(上限値)については、基準津波の流入による第1号機放水立坑での津波高さが、第1号機放水立坑の天端高さを上回らない値とし、貫通部径は□m以下とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-12</p>	名 称		変 更 前	変 更 後	取放水路流路縮小工 (第1号機放水路)				種 類	—		流路縮小工	主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	4.6 ^{*1}	外 径 (覆 工 部)	m	5.2 ^{*1}	幅	m	5.0 ^{*1}	貫 通 部 径	m		材 料	—		コンクリート	変更なし
名 称		変 更 前	変 更 後																																																									
取放水路流路縮小工 (第1号機放水路)																																																												
種 類	—		流路縮小工																																																									
主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	4.6 ^{*1}																																																									
	外 径 (覆 工 部)	m	5.2 ^{*1}																																																									
	幅	m	5.0 ^{*1}																																																									
	貫 通 部 径	m																																																										
材 料	—		コンクリート																																																									
名 称		変 更 前	変 更 後																																																									
取放水路流路縮小工 (第1号機放水路)																																																												
種 類	—		流路縮小工																																																									
主 要 寸 法	外 径 (充 填 部)	m	4.6 ^{*1}																																																									
	外 径 (覆 工 部)	m	5.2 ^{*1}																																																									
	幅	m	5.0 ^{*1}																																																									
	貫 通 部 径	m																																																										
材 料	—		コンクリート																																																									

O2 ② II R2

O2 ② II R2

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前

			変更前	変更後
名 称			-	貯留堰 ^{*1} (No. 1), (No. 2), (No. 3), (No. 4), (No. 5), (No. 6)
種 類	-	鉄筋コンクリート堰		
容 量	m ³	2971 以上 (4300 ^{*2}) ^{*3}		
主 要 寸 法	天 端 高 さ	m		0. P. -6. 3 ^{*2, *4}
	天 端 幅	m		2. 5 ^{*2}
	た て	m		1. 2 ^{*2}
	横	m		
材 料	-	鉄筋コンクリート		
個 数	個	6		

注記 *1：非常用取水設備であり、浸水防護施設の外部浸水防護設備として兼用する。
*2：公称値を示す。
*3：引き波時に非常用海水ポンプの継続運転に必要な水量であり、貯留堰、取水口、取水路及び海水ポンプ室で確保する水量の合計値を示す。
*4：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地盤変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1 m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した施設高さを記載する。

枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。

8-5-1-13

変更後

			変更前	変更後
名 称			-	貯留堰 ^{*1} (No. 1), (No. 2), (No. 3), (No. 4), (No. 5), (No. 6)
種 類	-	鉄筋コンクリート堰		
容 量	m ³	2971 以上 (4300 ^{*2}) ^{*3}		
主 要 寸 法	天 端 高 さ	m		0. P. -6. 3 ^{*2, *1}
	天 端 幅	m		2. 5 ^{*2}
	た て	m		1. 2 ^{*2}
	横	m		
材 料	-	鉄筋コンクリート		
個 数	個	6		

注記 *1：非常用取水設備であり、浸水防護施設の外部浸水防護設備として兼用する。
*2：公称値を示す。
*3：引き波時に非常用海水ポンプの継続運転に必要な水量であり、貯留堰、取水口、取水路及び海水ポンプ室で確保する水量の合計値を示す。
*4：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地盤変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1 m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した施設高さを記載する。

枠囲みの内容は防護上の観点から公開できません。

8-5-1-13

備考

変更なし

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た て</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.32*</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">横</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.32*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">スキムプレート 厚 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">25.0以上 (25.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)			-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)			種 類			逆流防止設備 (フラップゲート)			主 要 寸 法	た て	m	1.32*			横	m	1.32*			スキムプレート 厚 さ		mm	25.0以上 (25.0*)			材 料			SUS304			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た て</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.32*</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">横</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.32*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">スキムプレート 厚 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">25.0以上 (25.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)			-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)			種 類			逆流防止設備 (フラップゲート)			主 要 寸 法	た て	m	1.32*			横	m	1.32*			スキムプレート 厚 さ		mm	25.0以上 (25.0*)			材 料			SUS304			変更なし
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																																										
屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)			-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)																																																																																										
種 類				逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																										
主 要 寸 法	た て	m		1.32*																																																																																										
	横	m		1.32*																																																																																										
スキムプレート 厚 さ		mm		25.0以上 (25.0*)																																																																																										
材 料			SUS304																																																																																											
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																																										
屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)			-	屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤南側) (No. 1), (No. 2), (No. 3)																																																																																										
種 類				逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																										
主 要 寸 法	た て	m		1.32*																																																																																										
	横	m		1.32*																																																																																										
スキムプレート 厚 さ		mm		25.0以上 (25.0*)																																																																																										
材 料			SUS304																																																																																											
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																																										
O2 ⑥ II R1				O2 ⑥ II R1																																																																																										
8-5-1-14				8-5-1-14																																																																																										

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前				変更後				備考		
O2 ⑥ II R1	主要寸法	名 称		変更前	変更後			変更なし		
		種 類	—		屋外排水路逆流防止設備 (防潮堤北側)					
		扉体①	た て	m		1.2*				
			横	m		1.7*				
			スキムプレート厚さ	mm		25.0以上(25.0*)				
			扉体②	た て	m		1.2*			
				横	m		1.7*			
				スキムプレート厚さ	mm		25.0以上(25.0*)			
			扉体③	た て	m		1.2*			
				横	m		1.7*			
				スキムプレート厚さ	mm		25.0以上(25.0*)			
			扉体④	た て	m		1.2*			
				横	m		1.7*			
				スキムプレート厚さ	mm		25.0以上(25.0*)			
		漂流物防護工	幅	m		0.95				
		材 料	—		SUS304 SS400 SM570 SD345					
		注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。				
		8-5-1-15				8-5-1-15				

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																																										
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: left;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た</td> <td style="text-align: center;">て</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2.04*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">横</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.6*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">スキムプレート 厚 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">12.0 以上 (12.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">SUS316L</td> </tr> </tbody> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			種 類			逆流防止設備 (フラップゲート)			主 要 寸 法	た	て	m	2.04*			横		m	1.6*			スキムプレート 厚 さ		mm	12.0 以上 (12.0*)			材 料			SUS316L			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th colspan="3" style="text-align: left;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">逆流防止設備 (フラップゲート)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">た</td> <td style="text-align: center;">て</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2.04*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">横</td> <td style="text-align: center;">m</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">1.6*</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">スキムプレート 厚 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">12.0 以上 (12.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">SUS316L</td> </tr> </tbody> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			種 類			逆流防止設備 (フラップゲート)			主 要 寸 法	た	て	m	2.04*			横		m	1.6*			スキムプレート 厚 さ		mm	12.0 以上 (12.0*)			材 料			SUS316L			変更なし
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																																														
補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)																																																																																														
種 類				逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																														
主 要 寸 法	た	て		m	2.04*																																																																																													
	横			m	1.6*																																																																																													
	スキムプレート 厚 さ			mm	12.0 以上 (12.0*)																																																																																													
材 料			SUS316L																																																																																															
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																																														
補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)			-	補機冷却海水系放水路 逆流防止設備 (No. 1), (No. 2)																																																																																														
種 類				逆流防止設備 (フラップゲート)																																																																																														
主 要 寸 法	た	て		m	2.04*																																																																																													
	横			m	1.6*																																																																																													
	スキムプレート 厚 さ			mm	12.0 以上 (12.0*)																																																																																													
材 料			SUS316L																																																																																															
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																																														
8-5-1-16				8-5-1-16																																																																																														

O 2 © II R O

O 2 変 更 II R O

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変 更 前</th> <th colspan="3">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名 称</td> <td rowspan="6">-</td> <td colspan="3">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>た</td> <td>て</td> <td colspan="3">2055*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">横</td> <td colspan="3">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材 料</td> <td>扉</td> <td>板</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> <tr> <td>芯</td> <td>材</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>							変 更 前	変 更 後			名 称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)			種 類			片開き扉			主要寸法	た	て	2055*			横		900*			材 料	扉	板	SUS304			芯	材	SUS304			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変 更 前</th> <th colspan="3">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名 称</td> <td rowspan="6">-</td> <td colspan="3">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種 類</td> <td colspan="3">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主要寸法</td> <td>た</td> <td>て</td> <td colspan="3">2055*</td> </tr> <tr> <td colspan="2">横</td> <td colspan="3">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材 料</td> <td>扉</td> <td>板</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> <tr> <td>芯</td> <td>材</td> <td colspan="3">SUS304</td> </tr> </tbody> </table>							変 更 前	変 更 後			名 称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)			種 類			片開き扉			主要寸法	た	て	2055*			横		900*			材 料	扉	板	SUS304			芯	材	SUS304			変更なし
			変 更 前	変 更 後																																																																																								
名 称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)																																																																																								
種 類				片開き扉																																																																																								
主要寸法	た	て		2055*																																																																																								
	横			900*																																																																																								
材 料	扉	板		SUS304																																																																																								
	芯	材		SUS304																																																																																								
			変 更 前	変 更 後																																																																																								
名 称			-	水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.1)																																																																																								
種 類				片開き扉																																																																																								
主要寸法	た	て		2055*																																																																																								
	横			900*																																																																																								
材 料	扉	板		SUS304																																																																																								
	芯	材		SUS304																																																																																								
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																																								
O2 ㊦ II RI				O2 変二 II RI																																																																																								
8-5-1-17				8-5-1-17																																																																																								

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																												
<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">変 更 前</td> <td colspan="2">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="2">名 称</td> <td colspan="2">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)</td> <td colspan="2">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主 要 寸 法</td> <td>た て</td> <td>mm</td> <td rowspan="2">-</td> <td colspan="2">2055*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td colspan="2">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材 料</td> <td>扉 板</td> <td>-</td> <td rowspan="2">-</td> <td colspan="2">SUS304</td> </tr> <tr> <td>芯 材</td> <td>-</td> <td colspan="2">SUS304</td> </tr> </table>						変 更 前		変 更 後		名 称		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		種 類		-		片開き扉		主 要 寸 法	た て	mm	-	2055*		横	mm	900*		材 料	扉 板	-	-	SUS304		芯 材	-	SUS304		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">変 更 前</td> <td colspan="2">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="2">名 称</td> <td colspan="2">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)</td> <td colspan="2">水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">片開き扉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">主 要 寸 法</td> <td>た て</td> <td>mm</td> <td rowspan="2">-</td> <td colspan="2">2055*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td colspan="2">900*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材 料</td> <td>扉 板</td> <td>-</td> <td rowspan="2">-</td> <td colspan="2">SUS304</td> </tr> <tr> <td>芯 材</td> <td>-</td> <td colspan="2">SUS304</td> </tr> </table>						変 更 前		変 更 後		名 称		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		種 類		-		片開き扉		主 要 寸 法	た て	mm	-	2055*		横	mm	900*		材 料	扉 板	-	-	SUS304		芯 材	-	SUS304		<p>変更なし</p>
						変 更 前		変 更 後																																																																												
				名 称		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)																																																																												
				種 類		-		片開き扉																																																																												
				主 要 寸 法	た て	mm	-	2055*																																																																												
					横	mm		900*																																																																												
材 料	扉 板	-	-	SUS304																																																																																
	芯 材	-		SUS304																																																																																
		変 更 前		変 更 後																																																																																
名 称		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)		水密扉(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア)(No.2)																																																																																
種 類		-		片開き扉																																																																																
主 要 寸 法	た て	mm	-	2055*																																																																																
	横	mm		900*																																																																																
材 料	扉 板	-	-	SUS304																																																																																
	芯 材	-		SUS304																																																																																
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																																
O.2 ⑥ II R.1				O.2 変二 II R.1																																																																																
8-5-1-18				8-5-1-18																																																																																

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前

			変更前	変更後
名称			-	浸水防止蓋 (原子炉機器冷却海水配管ダクト)
種類				浸水防止蓋
主要寸法	たて	mm		2880*
	横	mm		2880*
	高さ	mm		266*
	スキムプレート厚さ	mm		16.0以上 (16.0*)
材料			SM490Y	

注記 *：公称値を示す。

O2 ⑥ II R0

8-5-1-19

変更後

			変更前	変更後
名称			-	浸水防止蓋 (原子炉機器冷却海水配管ダクト)
種類				浸水防止蓋
主要寸法	たて	mm		2880*
	横	mm		2880*
	高さ	mm		266*
	スキムプレート厚さ	mm		16.0以上 (16.0*)
材料			SM490Y	

注記 *：公称値を示す。

O2 ⑥ II R0

8-5-1-19

備考

変更なし

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変更前				変更後				備考																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="6">-</td> <td>浸水防止蓋 (揚水井戸(第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td>浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主要寸法</td> <td>たて</td> <td>mm</td> <td>1910*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td>1910*</td> </tr> <tr> <td>高さ</td> <td>mm</td> <td>266*</td> </tr> <tr> <td>スキムプレート厚さ</td> <td>mm</td> <td>16.0以上(16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材料</td> <td>SM490Y</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後	名称			-	浸水防止蓋 (揚水井戸(第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))	種類			浸水防止蓋	主要寸法	たて	mm	1910*	横	mm	1910*	高さ	mm	266*	スキムプレート厚さ	mm	16.0以上(16.0*)	材料			SM490Y	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">名称</td> <td rowspan="6">-</td> <td>浸水防止蓋 (揚水井戸(第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))</td> </tr> <tr> <td colspan="3">種類</td> <td>浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">主要寸法</td> <td>たて</td> <td>mm</td> <td>1910*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td>1910*</td> </tr> <tr> <td>高さ</td> <td>mm</td> <td>266*</td> </tr> <tr> <td>スキムプレート厚さ</td> <td>mm</td> <td>16.0以上(16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">材料</td> <td>SM490Y</td> </tr> </tbody> </table>							変更前	変更後	名称			-	浸水防止蓋 (揚水井戸(第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))	種類			浸水防止蓋	主要寸法	たて	mm	1910*	横	mm	1910*	高さ	mm	266*	スキムプレート厚さ	mm	16.0以上(16.0*)	材料			SM490Y	<p>変更なし</p>
							変更前	変更後																																																														
名称			-	浸水防止蓋 (揚水井戸(第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))																																																																		
種類				浸水防止蓋																																																																		
主要寸法	たて	mm		1910*																																																																		
	横	mm		1910*																																																																		
	高さ	mm		266*																																																																		
	スキムプレート厚さ	mm		16.0以上(16.0*)																																																																		
材料			SM490Y																																																																			
			変更前	変更後																																																																		
名称			-	浸水防止蓋 (揚水井戸(第2号機海水ポンプ室防潮壁区画内))																																																																		
種類				浸水防止蓋																																																																		
主要寸法	たて	mm		1910*																																																																		
	横	mm		1910*																																																																		
	高さ	mm		266*																																																																		
	スキムプレート厚さ	mm		16.0以上(16.0*)																																																																		
材料			SM490Y																																																																			
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。																																																																		
8-5-1-20				8-5-1-20																																																																		

O2 ⑥ II RO

O2 ⑥ II RO

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考
名 称		-		浸水防止蓋 (揚水井戸 (第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		浸水防止蓋 (揚水井戸 (第3号機海水ポンプ室防潮壁区画内))		変更なし
種 類		-		浸水防止蓋		浸水防止蓋		
主 要 寸 法	外 径	mm	-	1744*	1744*	166*	16.0以上 (16.0*)	
	高 さ	mm	-	166*	166*	166*	16.0以上 (16.0*)	
	スキムプレート厚 さ	mm	-	16.0以上 (16.0*)	16.0以上 (16.0*)	16.0以上 (16.0*)	16.0以上 (16.0*)	
材 料		-		SM490Y		SM490Y		
注記 * : 公称値を示す。				注記 * : 公称値を示す。				
8-5-1-21				8-5-1-21				

O2 ⑥ II R1

O2 表二 II R1

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4"></th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">名 称</td> <td colspan="2">種 類</td> <td rowspan="5">-</td> <td>浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td colspan="2">-</td> <td>浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主 要 寸 法</td> <td rowspan="3">ブ ラ ケ ッ ト</td> <td>た て</td> <td>mm</td> <td>2150*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td>11100*</td> </tr> <tr> <td>高 さ</td> <td>mm</td> <td>3674*</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ス キ ン プ レ ー ト</td> <td>厚 さ</td> <td>mm</td> <td>16.0 以上 (16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td colspan="2">-</td> <td>SUS304</td> </tr> </tbody> </table>								変 更 前	変 更 後	名 称		種 類		-	浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)	種 類		-		浸水防止蓋	主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm	2150*	横	mm	11100*	高 さ	mm	3674*		ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm	16.0 以上 (16.0*)	材 料		-		SUS304	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4"></th> <th>変 更 前</th> <th>変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">名 称</td> <td colspan="2">種 類</td> <td rowspan="5">-</td> <td>浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">種 類</td> <td colspan="2">-</td> <td>浸水防止蓋</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主 要 寸 法</td> <td rowspan="3">ブ ラ ケ ッ ト</td> <td>た て</td> <td>mm</td> <td>2150*</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td>11100*</td> </tr> <tr> <td>高 さ</td> <td>mm</td> <td>3674*</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ス キ ン プ レ ー ト</td> <td>厚 さ</td> <td>mm</td> <td>16.0 以上 (16.0*)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">材 料</td> <td colspan="2">-</td> <td>SUS304</td> </tr> </tbody> </table>								変 更 前	変 更 後	名 称		種 類		-	浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)	種 類		-		浸水防止蓋	主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm	2150*	横	mm	11100*	高 さ	mm	3674*		ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm	16.0 以上 (16.0*)	材 料		-		SUS304	<p>注記 *：公称値を示す。</p> <p>変更なし</p>
				変 更 前	変 更 後																																																																															
名 称		種 類		-	浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)																																																																															
種 類		-			浸水防止蓋																																																																															
主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm		2150*																																																																															
		横	mm		11100*																																																																															
		高 さ	mm		3674*																																																																															
	ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm	16.0 以上 (16.0*)																																																																																
材 料		-		SUS304																																																																																
				変 更 前	変 更 後																																																																															
名 称		種 類		-	浸水防止蓋 (第3号機補機冷却海水系放水ピット)																																																																															
種 類		-			浸水防止蓋																																																																															
主 要 寸 法	ブ ラ ケ ッ ト	た て	mm		2150*																																																																															
		横	mm		11100*																																																																															
		高 さ	mm		3674*																																																																															
	ス キ ン プ レ ー ト	厚 さ	mm	16.0 以上 (16.0*)																																																																																
材 料		-		SUS304																																																																																
O2 ㊸ II R2				O2 変二 II R2																																																																																
8-5-1-22				8-5-1-22																																																																																

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考	
O2@II R0	名 称		変更前	変更後		浸水防止蓋(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア角落し部)			
	種 類	—	—	浸水防止蓋		浸水防止蓋			
	主 要 寸 法	た て		mm	510*		510*		
		横		mm	3135*		3135*		
		高 さ		mm	96.0*		96.0*		
		スキンプレート厚		mm	16.0以上(16.0*)		16.0以上(16.0*)		
	材 料	—		SUS304		SUS304			
注記 * : 公称値を示す。									
8-5-1-23									
O2 変 II R0	名 称		変更前	変更後		浸水防止蓋(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア角落し部)		変更なし	
	種 類	—	—	浸水防止蓋		浸水防止蓋			
	主 要 寸 法	た て		mm	510*		510*		
		横		mm	3135*		3135*		
		高 さ		mm	96.0*		96.0*		
		スキンプレート厚		mm	16.0以上(16.0*)		16.0以上(16.0*)		
	材 料	—		SUS304		SUS304			
注記 * : 公称値を示す。									
8-5-1-23									

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考	
名 称				変更前	変更後				
				-	浸水防止蓋(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア点検用開口部) (No.1), (No.2)				
	種 類	-			浸水防止蓋				
	主 要 寸 法	た て	mm		1000*				
		横	mm		1000*				
		高 さ	mm		162*				
スキムプレート厚さ		mm			12.0以上 (12.0*)				
材 料	-		SUS304						
注記 * : 公称値を示す。								変更なし	
名 称				変更前	変更後				
				-	浸水防止蓋(第3号機海水熱交換器建屋海水ポンプ設置エリア点検用開口部) (No.1), (No.2)				
	種 類	-			浸水防止蓋				
	主 要 寸 法	た て	mm		1000*				
		横	mm		1000*				
		高 さ	mm		162*				
スキムプレート厚さ		mm			12.0以上 (12.0*)				
材 料	-		SUS304						
注記 * : 公称値を示す。									
8-5-1-24				8-5-1-24					

O2 軽変一 II R0

O2 変二 II R0

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)			主要寸法			逆止弁付ファンネル			外	径	mm				高	mm	材 料			-			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>				名 称			変 更 前	変 更 後			種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)			主要寸法			逆止弁付ファンネル			外	径	mm				高	mm	材 料			-			<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																								
種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)																																																																								
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																																																								
外	径	mm																																																																										
	高	mm																																																																										
材 料				-																																																																								
名 称			変 更 前	変 更 後																																																																								
種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1),(No.2),(No.3)																																																																								
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																																																								
外	径	mm																																																																										
	高	mm																																																																										
材 料				-																																																																								
<p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>				<p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>																																																																								
O2 ⑥ II R1				O2 ⑥ II R1																																																																								
8-5-1-25				8-5-1-25																																																																								

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変更前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。 </div>				名 称			変更前		変更後			種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			主 要 寸 法			逆止弁付ファンネル			外	径	mm				高	さ	mm	材 料			-			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変更前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。 </div>				名 称			変更前	変更後			種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			主 要 寸 法			逆止弁付ファンネル			外	径	mm				高	さ	mm	材 料			-		
名 称			変更前	変更後																																																																										
種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)																																																																										
主 要 寸 法				逆止弁付ファンネル																																																																										
外	径	mm																																																																												
高	さ	mm																																																																												
材 料			-																																																																											
名 称			変更前	変更後																																																																										
種 類			-	第2号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)																																																																										
主 要 寸 法				逆止弁付ファンネル																																																																										
外	径	mm																																																																												
高	さ	mm																																																																												
材 料			-																																																																											
O2 © II R1				O2 © II R1																																																																										
8-5-1-26				8-5-1-26																																																																										

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変更前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="text-align: center;">[Redacted]</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>				名 称			変更前	変更後			種 類			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			主要寸法			逆止弁付ファンネル			外	径	mm	[Redacted]			高	mm	材 料			-			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変更前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変更後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="text-align: center;">[Redacted]</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>				名 称			変更前	変更後			種 類			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			主要寸法			逆止弁付ファンネル			外	径	mm	[Redacted]			高	mm	材 料			-			<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変更前	変更後																																																																								
種 類			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																																																								
外	径	mm		[Redacted]																																																																								
	高	mm																																																																										
材 料			-																																																																									
名 称			変更前	変更後																																																																								
種 類			-	第2号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																																																								
外	径	mm		[Redacted]																																																																								
	高	mm																																																																										
材 料			-																																																																									
<p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>				<p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>																																																																								
O2 @ II R1				O2 変 II R1																																																																								
8-5-1-27				8-5-1-27																																																																								

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考																																														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;">特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>	名 称			変 更 前	変 更 後	第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-	種 類	逆止弁付ファンネル		主要寸法	外 径	mm	高 さ	mm	材 料			-		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">名 称</th> <th style="text-align: center;">変 更 前</th> <th style="text-align: center;">変 更 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;">特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>	名 称			変 更 前	変 更 後	第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-	種 類	逆止弁付ファンネル		主要寸法	外 径	mm	高 さ	mm	材 料			-		<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変 更 前	変 更 後																																												
第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-																																												
種 類	逆止弁付ファンネル																																															
主要寸法	外 径	mm																																														
	高 さ	mm																																														
材 料					-																																											
名 称			変 更 前	変 更 後																																												
第2号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)			-	-																																												
種 類	逆止弁付ファンネル																																															
主要寸法	外 径	mm																																														
	高 さ	mm																																														
材 料					-																																											
O2 © I R I	O2 © I R I																																															
8-5-1-28	8-5-1-28																																															

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前				変 更 後				備 考
名 称			変更前	変更後			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(C)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2) 逆止弁付ファンネル <div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 10px auto;"></div> </div>	
種 類			-	逆止弁付ファンネル				
主 要 寸 法	外 径	mm		<div style="border: 2px solid black; width: 100px; height: 100px;"></div>				
	高 さ	mm						
材 料				-				
注記 *：公称値を示す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。 </div>								
O2 ⑥ II R1				O2 ⑥ II R1				材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていないことの反映
8-5-1-29				8-5-1-29				

変 更 前				変 更 後				備 考																																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>							変 更 前	変 更 後			名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			種 類	-		逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm				高 さ	mm	材 料			-			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">種 類</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> <td colspan="3">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td colspan="3" rowspan="2" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">-</td> </tr> </table>							変 更 前	変 更 後			名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)			種 類	-		逆止弁付ファンネル			主要寸法	外 径	mm				高 さ	mm	材 料			-			<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
			変 更 前	変 更 後																																																																								
名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
種 類	-			逆止弁付ファンネル																																																																								
主要寸法	外 径	mm																																																																										
	高 さ	mm																																																																										
材 料			-																																																																									
			変 更 前	変 更 後																																																																								
名 称			-	第3号機原子炉補機冷却海水ポンプ(B)(D)室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																																																								
種 類	-			逆止弁付ファンネル																																																																								
主要寸法	外 径	mm																																																																										
	高 さ	mm																																																																										
材 料			-																																																																									
<p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>				<p>注記 *：公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。</div>																																																																								
O2 © II R1				O2 © II R1																																																																								
8-5-1-30				8-5-1-30																																																																								

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後																																																	
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td>第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="5" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-31</p>	名 称			変 更 前	変 更 後	種 類			-	第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)	主要寸法			逆止弁付ファンネル	外	径	mm		高	mm	材 料			-	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td>第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主要寸法</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外</td> <td style="text-align: center;">径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="5" style="border: 2px solid black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高</td> <td style="text-align: center;">mm</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 特図みの内容は商業機密の観点から公開できません。 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">8-5-1-31</p>	名 称			変 更 前	変 更 後	種 類			-	第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)	主要寸法			逆止弁付ファンネル	外	径	mm		高	mm	材 料			-	<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center; margin-top: 100px;">材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変 更 前	変 更 後																																														
種 類			-	第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																														
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																														
外	径	mm																																																
	高	mm																																																
材 料					-																																													
名 称			変 更 前		変 更 後																																													
種 類			-		第3号機高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2)																																													
主要寸法				逆止弁付ファンネル																																														
外	径	mm																																																
	高	mm																																																
材 料					-																																													

O2 ⑥ II R1

O2 ⑥ II R1

女川原子力発電所第2号機 設計及び工事計画の変更認可申請 変更前後比較表
【II 工事計画】

変 更 前	変 更 後	備 考																																														
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td>第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="5" style="width: 150px; height: 100px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。 </div>	名 称			変 更 前	変 更 後	種 類			-	第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)	主 要 寸 法			逆止弁付ファンネル	外 径	mm	mm		高 さ	材 料			-	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">名 称</td> <td style="text-align: center;">変 更 前</td> <td style="text-align: center;">変 更 後</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">種 類</td> <td rowspan="5" style="text-align: center;">-</td> <td>第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">主 要 寸 法</td> <td style="text-align: center;">逆止弁付ファンネル</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">外 径</td> <td style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">mm</td> <td rowspan="5" style="width: 150px; height: 100px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高 さ</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </table> <p>注記 * : 公称値を示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。 </div>	名 称			変 更 前	変 更 後	種 類			-	第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)	主 要 寸 法			逆止弁付ファンネル	外 径	mm	mm		高 さ	材 料			-	<p>材料について管材を使用することが、要目表に適切に記載されていなかったことの反映</p>
名 称			変 更 前	変 更 後																																												
種 類			-	第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)																																												
主 要 寸 法				逆止弁付ファンネル																																												
外 径	mm	mm																																														
	高 さ																																															
材 料					-																																											
名 称			変 更 前		変 更 後																																											
種 類			-		第3号機タービン補機冷却海水ポンプ室逆止弁付ファンネル(No.1), (No.2), (No.3)																																											
主 要 寸 法				逆止弁付ファンネル																																												
外 径	mm	mm																																														
	高 さ																																															
材 料					-																																											
O2 ⑥ II R1	O2 ⑥ II R1																																															
8-5-1-32	8-5-1-32																																															